

ほかの合唱団の演奏会を聴いてきました。

B1 古川幸一

令和6年9月28日午後、JR川崎駅近くのミュージア川崎にて、男声合唱団「男のコーラス・ドッグウッド※」の演奏会があり、聴いてきました。

当該演奏会を聴ききっかけは、T2 新西さんが近所の新聞販売店からチケットをもらったとのことで、それを譲り受け拝聴する運びとなりました。この経緯については、我々の団も同じように新聞販売店などを通じて演奏会の宣伝ができるのではないかとの流れになり、それなら聴いた感想をまとめなさいとの話があって、今回の記事となりました。

男声合唱団「ドッグウッド※」は横浜市青葉区を中心に活動されている団で、66名が所属され、平均年齢は79才、70代、80代の方が中心の団です。



まず、演奏会場のミュージア川崎シンフォニーホールに驚きました。ステージを360度取り囲む約2,000席の観客席とパイプオルガンに圧倒されました。客席は半分ほどが埋まっておりました。

今回の演奏会のテーマが「歌でたどる世界の街角」ということで、そのテーマに沿った日本の歌謡曲、イタリアの歌、クラシック曲に歌詞をつけたもの、そしてテーマとは別にテレビ主題歌やCMの曲など耳なじみの曲が多くありました。歌詞はすべて日本語でしたが、みなさん我々と同様に暗譜で合唱されていました。



横浜、川崎、あるいはその近辺にどれくらい男声合唱団があるのかわかりませんが、私の自宅近所にもこのような合唱団があるのかと改めて認識しました(私は青葉区の隣の都筑区在住です)。今はネットでなんでも調べて情報収集できるものと認識し



ていましたが、特に御年配者に対しては新聞あるいはそれに付随する媒体が情報を広め、収集するのに効果的であると改めて認識しました。しかるに私はここ10年ぐら新聞は取っていませんが。。。

(古川記)

※ドッグウッドは、「ハナミズキ」の英語名。

練習場に続く街路樹にちなんでつけられたそうです。

<主な曲名>

- ・ドッグウッドマーチ (団歌)
- ・嵯峨野さやさや
- ・女ひとり
- ・石狩挽歌
- ・イヨマンテの夜
- ・キーウの鳥の歌
- ・What a wonderful world
- ・津軽のふるさと
- ・帰れソレントへ
- ・ローマのギター
- ・デボラのテーマ
- ・ラフマニノフ
ピアノ協奏曲第2番第2楽章
- ・ロドリゴ
アランフェス協奏曲第2楽章
- ・ベートーベン
ピアノソナタ悲愴 第2楽章
- ・北の国から
- ・女神 (NHK ブラタモリテーマ曲)
- ・サザエさん
- ・行け行け飛雄馬 (巨人の星)
- ・夢の世界へ (ムーミン)
- ・ウルトラセブンの歌
- ・そうだ京都行こう
- ・夜がくる
(サントリー New Old CM)
- ・ウキスキーがお好きでしょ
- ・めざめ~DABADA~
- ・日立の樹
- ・ショパン前奏曲作品 28-7
(太田胃酸 CM)
- ・銀河鉄道999
- ・宇宙戦艦ヤマト
- ・鉄腕アトム
- ・どこまでも行こう
(ブリヂストン CM)